

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

## 【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	歩行困難な場所（田んぼ）内を担架で患者搬送中、隊員が転倒しそうになる
3. 体験した事例の中心的要素	農道における軽乗用車同士の出会い頭の衝突事故。傷者の車両は田んぼに転落しており、道路まで約15メートル、歩行困難な田んぼの中を担架搬送しなければならなかった。現場に支援隊を要請し、支援隊の隊員と4名で担架搬送をしたが、田んぼの土壌は柔らかく、踏み込んだ足が沈みこんで抜きにくいいため、隊員のバランスが崩れて転倒しそうになったもの。
4. 体験した事例の原因・理由	思うように歩くことができない場所において、担架を持つ隊員の歩調が合わせられなかった結果、バランスを崩して転倒しかけたものである。安全・確実に歩行するためには、隊員相互が声をかけあい歩調を合わせる必要があったが、短い距離であったため、このままの状態でも搬送できるという状況判断の甘さがあった。

## 【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

## 【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 20 年 6 月 24 日 午前 8 時頃
2. 発生した当時の天候	曇
3. 発生した活動現場	屋外：田んぼの中
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	墜落・転落、
7. 事例体験時の活動	救急現場活動初期、 [ ]
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	車両への収容、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	これまでに1, 2回程度体験している。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[45]歳、勤続年数[25]年、現場経験年数[25]年、階級[消防士長]、同様の活動[過去に1,2回程]、任務[車長]
○当事者B	年齢[38]歳、勤続年数[20]年、現場経験年数[20]年、階級[消防士長]、同様の活動[過去に1,2回程]、任務[隊員]
○当事者C	年齢[27]歳、勤続年数[7]年、現場経験年数[7]年、階級[消防士]、同様の活動[初めて]、任務[機関員]
その他 (当事者が4人以上の場合)	当事者D 年齢32歳、勤続14年、現場経験14年、消防士長、同様の活動は過去に1,2回程、支援隊の隊員。

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者全員	歩行困難な田んぼの中を担架搬送する	
経過2	当事者全員	土が柔らかく足が抜けなため歩調が合わない	
経過3	当事者全員	担架を押す者、引く者、動きがバラバラになる	
経過4	当事者全員	隊員全員が歩行バランスを崩して転倒しそうになる	
経過5	当事者全員	なんとか持ちこたえて転倒事故は回避できた	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか?  
ヒヤリハットの場合: ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか?

体力、反射神経等身体能力が優れていた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	はい
・足元の強度が不足していた。	はい

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	はい
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ	
-----	--